

様式第 1 号（第 8 条、第 1 4 条関係）

安中市歴史・文化の魅力発信事業補助金事業計画書

令和〇年 〇月 〇日

安中市長 様

申請団体 所在地：安中市上間仁田 9 5 1
名称：〇△歴史研究会
代表者氏名：安中 森太郎

安中市歴史・文化の魅力発信事業補助金交付要綱第 8 条の規定により、提出します。

1 団体の概要

団体の名称	〇△歴史研究会			
団体の所在地	安中市上間仁田 9 5 1			
団体の連絡先	電話	固定：027-xxx-xxxx	F A X 番号：027-xxx-xxxx	
	番号	携帯：080-xxxx-xxxx	メールアドレス：	
団体の代表者	住所	同上	携帯電話番号	同上
	氏名	安中 森太郎	役 職	会長
団体の設立年月日	20〇〇年 〇月 〇日			
活動の中心となる 歴史文化資源	〇△史跡			
団体の設立目的・経緯	〇△市の歴史に興味を持ってもらうきっかけとなり・・・（略）・・・			
	・〇△史跡の魅力を広めてゆくことを目的に設立した。			
団体の主な活動	・団体の基本情報を記載してください。			
	・「今年度の団体の予算額」には、収支予算書の合計額を記入してください。（前ページ「総事業費見込額」と合わせてください）			
団体の主な活動	〇△史跡の研究			
	〇△史跡に関する講演会 現地説明会			
今年度の団体の予算額	208,000 円			

記入例

令和○年度 事業の概要

事業の名称	○△史跡に関する講演会
事業区分（該当する項目に丸を付ける。）	歴史文化資源を（学ぶ）・周遊する・活かす・普及啓発する その他（ ）
事業の実施場所	○△文化会館 大ホール
事業の実施期間	令和○年 ○月 ○日から 令和○年 ○月 ○日まで
参加者見込数（事業を実施する団体の会員を含む。）	100 人
総事業費見込額	208,000 円
事業の目的	講演会等のイベントを開くことにより、○△市の歴史に興味を持ってもらうきっかけとなり、（略）○△史跡の魅力を広めていくことを目的とする。 ・実施予定の事業の内容について記載をしてください。 ・実施期間・場所等は予定で構いません。
事業の内容	・「総事業費見込額」には、収支予算書の合計額を記入してください。（前ページ「今年度の団体の予算額」と合わせてください） ○△史跡についての講演会 前年度に引き続き、外部から講師をお招きし、○△史跡の最新の研究について講演していただく。至2回開催予定。（第1回：7月ごろ、第2回：11月ごろ第1回のテーマは・・・・・・する計画である。
事業の実施によって見込まれる効果	講演会を開くことによって、○△史跡を訪れる人の増加が見込まれ・・・・・・○△史跡、ひいては地域の活性化が見込まれる。
補助区分（該当する項目に丸を付ける。）	1回目（ 万円）・2回目（10万円）・3回目以降（ 万円）
次年度以降の展望	来年度以降では、○△史跡と関連の深い隣市の××史跡保存会との連携事業を考えている。・・・・・・興味を持ってもらうきっかけになると考えている。

記入例

令和○年度 収支予算書
(1) 収入

(単位：円)

科目	予算額	説明
市補助金	100,000	安中市歴史・文化の魅力発信事業補助金
会費	90,000	3,000 円×30 人
繰越金	18,000	令和3年度繰越金
合計	208,000	

(2) 支出

(単位：円)

区分	科目	予算額	説明
補助対象経費	講師謝金	15,000	講演会講師謝金
	印刷費	100,000	ポスター・チラシ印刷代
	消耗品費	30,000	コピー用紙、インク、クリップ等消耗品
	会員に対して支払う謝金、車代、旅費、燃料費、飲食費などは補助対象外です。 「安中市歴史・文化の魅力発信事業補助金交付要綱」をご確認の上ご記入ください。		
	小計	145,000	
補助対象外経費	飲食費	3,000	打合せ会議お茶代
	報酬費	60,000	会員に対する講演会準備作業報酬
	小計	63,000	
合計		208,000	

備考

- 1 住所、氏名及び年齢を記入した団体の会員の名簿を添付してください。
- 2 補助対象経費については、安中市歴史・文化の魅力発信事業補助金交付要綱別表第2に掲げる経費（団体自体の運営に係る経費を除く。）のみを計上してください。